

八幡平をもっと楽しむためのフリーマガジン

2014. vol. **1**
Take Free

ハチケラ

ステキな八幡平の情報発信をする倶楽部

特集 この夏、
アクティブに

安比高原

- 08 食材を求めて産直へ
今日のひと皿
- 10 八幡平に生きる人
- 12 自然王国へようこそ
- 15 ディープスポットを訪ねる
- 16 ビッキーと行く八幡平

特集 この夏、アクティブに

安比高原

安比高原のシンボル
前森山で眺望を楽しむ

安比高原の象徴でもある前森山。標高1305mのこの山は、冬は極上の雪質を堪能できるスキー場だが、夏は山頂からの眺望を楽しむことができる。

山頂へはスキー場のゴンドラに乗って約15分。ゴンドラ山頂駅からは遊歩道を歩く。気軽に行けるので、ドライブ途中に立ち寄るのもおすすめだ。眼下には、安比高原ブナ二次林が広がり、岩手山や八幡平、七時雨山、遠くには姫神山などを一望。晴れた日の早朝には、幻想的な雲海を望むこともできる。

ブナ林の再生力
自然の神秘性を感じる

ホテル安比グランドや安比高原ペンションビレッジから車で約15分のところにある「安比高

「安比高原といえば、スキーだよね」のイメージがあるが、夏も冬に勝る魅力であふれている。自然散策にアウトドアスポーツ、ペンションビレッジでのランチ。ここでは、思い思いの時間が過ごせる。

原ブナ二次林」。ここでの散策は「ぶなの駅」から始まる。

「二次林」とは、もともとあつた森が自然災害や伐採などにより失われたあと、自然に再生した森のことをいう。安比高原ブナ二次林も同様で、昭和初期、木炭や漆器などの材料にするために伐採された。しかし、のこぎりで伐採できなかった大きな木や母樹が親木となり、現在のブナ林をつくり上げた。ぶなの駅から橋を渡り、ブナ林に入ると、一気に雰囲気が変わる。すくっと立つブナ、歴史を感じさせるマザーツリー、倒れたブナから生えた若い芽に大地の力や自然の神秘性が感じられ、感動を覚える。

森林浴を楽しむために、大切なことがある。昼夜の寒暖差があるので、夏でも上着を持っていこう。あとは、熊鈴。日本の森林浴百選や遊歩百選にも選ばれた林で、森林浴を楽しもう。

※安比ゴンドラ遊覧の運行については、安比高原（TEL 0195-73-5111）へお問い合わせを。

ガイドやプログラムを使い
アクティブに楽しむ

安比高原は、春夏秋冬のどの季節でも美しい自然、そして、子どもや年配の方でも楽しめるアクティビティがそろっている場所。冬のスキー場のイメージが強いですが、いえいえ、冬だけではなく、通年楽しむことができるのですよ。自然も大きな魅力ですが、安比高原に魅せられて住んでいる人、活動している人もこのすばらしい自然のスパイスになって、さらに魅力を膨らませてくれます。かく言う私も、この魅力に惹かれ、移り住んだ一人です。

安比高原では、「ここに来たからこれをしなきゃならない」というルールはなく、「今日は天気がいいからパラグライダーをしてみよう」「ロマンティック気分になりたいから星空を見にいこう」など、五感に導かれ

るままにアウトドアを体験することが出来ます。それをサポートしてくれるスペシャリストもたくさんいますし。このスペシャリストたちと一緒に遊んでみると、世界が広がり視点も変わるのですよ。
視点を変わると物事の考え方も変えることができます。悩んでいたことにも、活路を見いだすことができるかもしれません（笑）。これも自然の魅力の一つですね。安比高原の自然とそれに魅せられて来た人たち、これが、安比高原の魅力だと私は思います。

やべ ゆたか

1973年生まれ。ロッジタンデムを運営するかたわら、ブナ林や星空観察のガイド、木のぼり体験等の遊びの提供もしている。



カヤック体験

湖上で過ごすひとときには、日常では体験できない優雅さがある。陸からは見られない景色を楽しめるのも、カヤックの魅力の一つ。

LODGE クラブマン

TEL 0195-78-3388

料金 / 5,940円(税込・現金払い)

体験時間 / 約3時間

参加人数 / 2～9名(幼児の場合は保護者同伴)

予約締切日 / 2日前



パラグライダーでタンデム遊覧飛行

空の上から見る安比高原の森は一見の価値あり。日常では見られない空からの眺めは最高！インストラクターと一緒に飛ぶので、初心者も安心。

七時雨パラグライダースクール

TEL 090-4044-0746

料金 / 8,500円(保険・送迎料込・税込・現金払い)

体験時間 / 約1時間

参加人数 / 1～12名(体重20kg以上)

予約締切日 / 前日

夏を存分に謳歌するアクティブ系体験



星空トリップ

自然の中にある安比高原は星を眺めるのに最適。頭上に瞬く満点の星空を体感することができる。天の川や季節の星座をガイドがご案内。

イーハトーヴォ安比高原自然学校

TEL 0195-73-6228

料金 / 1,600円(税込・現金払い)

体験時間 / 約1時間

参加人数 / 2～8名(小学生未満は保護者同伴)

開催日・予約締切日 / ホームページ等で要確認、開催日当日17:00まで



里山マウンテンバイク体験

木立を縫って大草原から森の中、ときには丘を越え……。マウンテンバイクに乗って風や自然を感じることができる。八幡平の大自然を駆け巡ろう！

LODGE クラブマン

TEL 0195-78-3388

料金 / 半日コース5,940円

1日コース9,720円(ランチ付き・税込・現金払い)

体験時間 / 半日コース:約3時間 1日コース:約6時間

参加人数 / 2～5名(小学生以上 & 身長140cm以上)

予約締切日 / 2日前

その日の天気や気分に あわせて遊ぶのが安比高原流

ロッジタンデム 矢部 豊さん



思いっきり遊んだ後は、おなかが減るもの。
ペンションでおいしいランチを味わい、午後もアクティブに！

週替わりのウイスランチ(500円税込)



鶏肉のソテー、ハンバーグなど週でランチメニューが変わる。

■住所 / 八幡平市安比高原605-129 ■TEL 0195-73-5929
■営業時間 / 11:30 ~ 14:00 (13:30 LO) ■金・土・日のみ営業
※5名以上の場合、要連絡

岩手短角牛ハンバーグセット(サラダ・スープ・ライス付き)(1030円税込)



リンゴ・いちじく・モモなど、季節の果物を使ったケーキも人気。

■住所 / 八幡平市安比高原165-17 ■TEL 0195-73-5132
■営業時間 / 11:00 ~ 15:00 ■定休日 / 不定休

リーズナブルなランチが好評

C 安比ペンション倶楽部 ウイスラー

やわらかい鶏肉と自家製タレが絶妙。サラダは地元産の野菜を中心に使用し、ドレッシングも自家製。その他にもハンバーグステーキ、ポークカツレツ、オムライスなど、リーズナブルなランチを提供している。



旬の食材にこだわった料理

D 地産地消&食楽の宿 スターダスト

季節にこだわった料理を提供。赤身がおいしい岩手産短角牛を醤油ベースのソースを使ってさっぱりした味わいに仕上げたハンバーグが人気。食材のほか、味噌や調味料も極力、岩手県内産を使用している。

八幡平の食材をいただきます ペンションでランチ

珈琲時間も満喫できるカフェ

A 高原の珈琲工房 NELCAFE

ペンションウイングライト内にあるカフェ。じっくりと炒めたタマネギ、スパイスに漬け込んだ鶏肉、八幡平市産ホウレンソウを使ったカレー。ていねいに下ごしらえした鶏肉は、柔らかくて美味。厳選した豆を自家焙煎した珈琲も人気。



■住所 / 八幡平市安比高原165-10 ■TEL 0195-73-5226
■営業時間 / 11:00 ~ 17:00 (ランチタイム11:00 ~ 14:00)
■定休日 / 水曜

ほうれん草カレー 珈琲付き(1300円税込)



■住所 / 八幡平市安比高原165-9 ■TEL 0195-73-5064
■営業時間 / 11:30 ~ 14:30 (13:30 LO) ■定休日 / 不定休
※貸切もあるため直前に要連絡

イタリアンランチ(パスタ・ピザ・サラダ・コーヒー付き)(1380円税込・2名より受付)

リピーター絶賛のイタリア料理

B ペンションアリス

地元野菜をふんだんに使ったパスタ、安比高原のチーズを使ったカリカリのピザが人気。プラス340円で自家製のケーキ(チーズ・クラシックショコラ・シフォンケーキから1種類)を付けることができる。

7・8月の産直情報

八幡平の豊かな自然に培われた農作物や花々、手づくり総菜。産直には、ふるさとの宝が集まっている。

安比高原直売センター



リンドウ、カスミ草やスターチスなどの切り花が豊富。舞茸ご飯もおすすめ。

八幡平市星沢76-5 TEL0195-72-6821 営業時間 / 8:30 ~ 18:00 (10月から17:00) 定休日 / 11月中旬~4月下旬

道の駅にしね



夏はトマトやズッキーニ、トルコ桔梗やユリ、小菊などの切り花がそろう。

八幡平市大更2-154-36 TEL0195-75-0070 営業時間 / 9:00 ~ 18:30 (11~3月は17:00まで) 定休日 / 12月31日・1月1日

畑学び舎農産物直売所



新品種のリンドウも並ぶ。茹でたもちきみやゴールドラッシュも人気。

八幡平市赤坂田40-2 TEL0195-72-6226 営業時間 / 9:00 ~ 17:30 定休日 / 1月1日~1月3日

松っちゃん市場



夏野菜のほか、その場で味わえる茹でトウモロコシや枝豆、味付け卵を販売。

八幡平市松尾寄木2-512 TEL0195-78-3002 営業時間 / 9:00 ~ 18:00 (11月~4月は17:00まで) 定休日 / 12月31日~1月2日

産直りんどうの里



定番の紫に加え、白、ピンク、グリーンと豊富な色のリンドウがそろう。

八幡平市清水92-1 TEL0195-72-2160 営業時間 / 8:30 ~ 17:00 定休日 / 火曜(盆・彼岸は営業)、11月中旬~4月中旬は土・日曜のみ営業

物産館あすびーて



トマトやキュウリなどの夏野菜のほか、地熱染めや陶芸品といった特産品も販売。

八幡平市松尾柏台1-28 TEL0195-78-3480 営業時間 / 9:00 ~ 17:00 (12~3月は要問合せ) 定休日 / 12月31日・1月1日 (11~4月は要問合せ)

戸沢生産物直売所



レタスやキャベツなどが人気。オカヒジキを求めて遠来のお客様も多い。

八幡平市戸沢129-1 TEL0195-72-3269 (藤村宅) 営業時間 / 8:00 ~ 18:00 定休日 / 8月14日

産直大地



トマトやナスなどの夏野菜がそろう。大福や麦味噌餅など手作り菓子も人気。

八幡平市平館15-124 TEL0195-68-7310 営業時間 / 9:00 ~ 17:00 定休日 / 12月31日~1月3日

トウモロコシのガレット



澄んだ空気、豊かな大地、おいしい水がそろう八幡平の産直には、多くの野菜が並ぶ。初夏を迎えると、真っ赤なトマト、黄色いトウモロコシが旬を迎える。トウモロコシには茹でる、蒸す、焼くと多様な調理法がある。「トウモロコシのガレット」は、生のトウモロコシの実とジャガイモをすり下ろしたものに、片栗粉と塩・コショウを混ぜて、バターで焼いただけ。手軽に作れる夏のひと皿だ。

料理提供 / 近藤裕子(ペンションスターダスト)

●「トウモロコシのガレット」のレシピは、「ハチクラ」ブログに掲載中！

「食材を求めて産直へ」
今日のひと皿

八幡平に 生きる人

八幡平には、いろんな人がいて、
いろんなことを考えている。
共通するのは、
「ここって、いいまちだよね」。
暮らしてこそわかる、
八幡平の魅力とは――。

八幡平は生きる力をくれる。
ここで子育てして良かったと思う。



#1 五十嵐真奈美さん (音楽家)

東京都町田市に住んでいた
五十嵐夫妻が八幡平市を移住先
に選んだのは、「街に近くて便
利だけど、スローライフが過ご
せる」から。安比高原で初めて
見た満天の星空の感動は、19年
経った今も忘れない。スキュー
バダイビングで深い海を覗いた
ときと似ていたという。

自然の中の生活は、大変な
こともあったが、スキーやキャ
ンプなどを通して、子どもたち
に「生きる力」を付けることが
できたことが良かったとも。

「それに、家と家が離れてい
るから、思いっきり楽器を弾け
るのがいいですね」



リビングには安比高原と似
ているニュージーランドの
写真が飾られている。

profile
東京都出身。1995年に安比高原
に移住。現在、音楽講師を務
めるかたわら、岩手県民オー
ケストラでバイオリンを担当。

夏から秋にかけて、リンドウ
農家は出荷で忙しくなる。安代
地区で生産されるリンドウは、
品質も出荷量も日本一といわれ
る。そこまで来るには、生産農
家と研究者のたゆまぬ努力が
あったという。

「昼夜の寒暖差がある八幡平
市は、リンドウの生育に適して
います。花の色の美しさは、こ
の地の気候の賜物」と日影さん。
品質を維持するため、リンド
ウの親株を育てる施設を造り、
ニュージーランドとも品種改良
の共同研究を行っている。夏、
産直は、生産者の想いが詰まっ
たリンドウでいっぱいになる。



リンドウの親株を育てる花
き研究開発センター。室温を
15度に保つため、雪を使っ
た冷房施設を活用している。

profile

盛岡市出身。農業高校を
経て、20年前から八幡平市花
き研究開発センターに勤務。

#2 日影孝志さん (八幡平市花き研究開発センター 所長)

リンドウの鮮やかな青は、
八幡平市の寒暖差の賜物。
安代のリンドウの美しさを世界に広げたい。





ここで撮影しよう

Catch the HACHIMANTAI

八幡平市在住のプロ・アマカメラマンがイチオシする、八幡平市らしさたっぷりの撮影スポットを紹介！



location
熊沼

一説では熊が多く生息していることから、その名がついたと言われる。残雪と新緑のコントラストがとても美しく、下界と異なる別天地が広がっている。撮影時は風に注意。

撮影時期 6月・アスピーテライン



location
雲海

「雲上の楽園」とはよく言ったもので、八幡平の夏は雲海の出現率が高い。熊笹に覆われた大地を雲海が包み込む。大平原を思わせるダイナミックな景色は八幡平ならではの。

撮影時期 8月・早朝の源太岩付近

こんにちは！

八幡平市地域おこし協力隊です

最高のジョギングコース

今年4月、赴任する際に「ここは車がなければ生活できない」と言われたが、あえて車を買わずに不便を楽しもうと始めたことがある。「岩手山 大パノラマジョギング」（と勝手に命名）。農作業中のおばあちゃんが手を振ってくれて、気分は沿道の声援を受けるラ

ンナー。「いつも緑の服着てあぜ道突っ切ってる娘っごだろ」と声をかけられたり、選挙カーのウグイス嬢から「逆声援」をいただいたり。BGMは小川のせせらぎや牛の鳴き声で、ウォークマンはいらない。家に帰れば飲み放題のおいしい水。こんな最高のジョギングコースってあるだろうか。（今川友美）

Welcome to The Anbiko Kingdom

自然王国へようこそ

絶景が望める山々、緑豊かな森の中、風渡る牧野。休日、心のままに自然が感じられる八幡平へ――。

すっと伸びたブナの美しさは、日本一だと思う。

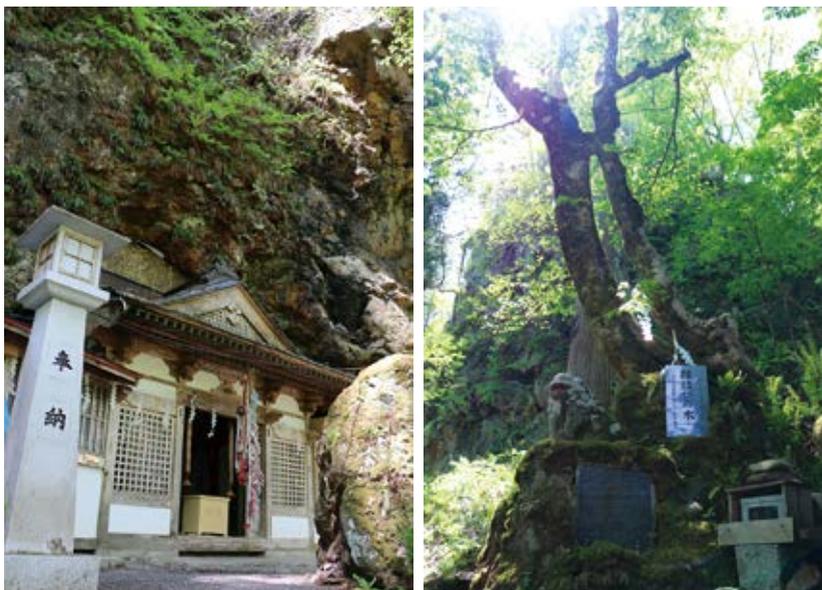


「ウイングライト」のオープン当時から安比高原の自然の魅力を伝えるべく、散策路を整備したり、ガイドを養成したりと活動している。それらをまとめた「安比高原物語」も執筆中。



いしづか いさむ
1944年生まれ。航空会社の整備士を経て、1985年12月に「ウイングライト」を開業。グリーンツーリズム・コーディネーターとして、ガイドもやっている。

ブナの芽吹きから始まる安比高原の春。厳しい冬を乗り越えたブナ林は生命力にあふれている。石坂勇さんは、このブナ林の美しさは、どこにも勝ると話す。空に向かってまっすぐに伸びる樹形は美しく、みんなに見てもらいたいという。
「私がこの地にペンションを建てた理由は、八幡平は四季がはっきりとしているから。それぞれ特徴があり、散策も暮らしても満喫できます」
それを象徴する一つがブナ林。朝と夕、夏から秋へと刻々と変化する自然は、心も体も楽しませてくれるだろう。



不動の滝と桜松神社

八幡平市高畑地区

滝の音を聴きながら
パワーチャージ

日本の滝百選の一つである「不動の滝」。昔は「滝不動」と呼ばれ、修験者の道場でもあった。明治3年(1870)の神仏仕分の令により、本社に安置していた不動明王像を別の場所に移し、新たに災厄抜除の女神・瀬織津姫を祀った後、「桜松神社」に改称した。

境内には、2本の楓の木が途中でくっついていることから恋愛成就のご利益がある「縁結びの木」があり、参拝者が多い。また、雪の積もり具合から豊作を予知する「お供え石」、つらの規模によって豊凶を占う「岩祠の薬師様」もあり、八幡平のパワースポットとしても見逃せない。秋は紅葉、冬は幻想的な雰囲気にも包まれ、散策スポットとしても最適だ。

Present

本ページのアンケートに回答、「ハチクラ通信」に投稿して下さった方から抽選で、八幡平市の特産品をプレゼント!

安比高原牧場

レアチーズケーキL(直径16cm)

2
名様

牛乳、クリームチーズ、ヨーグルトのそれぞれの味を生かしたレアチーズケーキをどうぞ。

提供/岩手ホテルアンドリゾート



「ハチクラ」2014年夏号 読者アンケート

「ハチクラ」創刊号はいかがでしたか。今後、充実した内容にするため、皆さまの声をお聞かせください。

【問1】ハチクラをどこで入手しましたか?

【問2】本誌を入手の動機は何ですか。(複数選択可)

1. 表紙に惹かれたから
2. 内容がおもしろそうだったから
3. 八幡平市の観光に興味があったから
4. 地元の情報を知りたかったから
5. 無料だったから

【問3】今回の記事でおもしろかったものを挙げてください。(複数選択可)

1. 特集「この夏、アクティブに安比高原」
2. 食材を求めて産直へ「今日のひと皿」
3. 八幡平に生きる人
4. 自然王国へようこそ
5. ブラッドフォットのここで撮影しよう
6. こんにちは! 八幡平市地域おこし協力隊です
7. プレゼント&読者アンケート
8. ディープスポットを訪ねる
9. ピッキーと行く八幡平

【問4】今号に関する感想、今後こんな情報をとりあげてほしいことなどをお書きください。

プレゼント&アンケートの送付先

官製はがきに、アンケートの回答、住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、ご応募ください。

●住所/〒028-7533 岩手県八幡平市畠田70
八幡平市商工会安代支所 「ハチクラ」係

●応募締切/2014年8月20日(水)当日消印有効

※当選は商品の発送をもって代えさせていただきます。
※今回、ご記入いただいた個人情報は、八幡平市商工会の個人情報保護方針に基づき、責任をもって管理します。本人の同意を得ずに第三者に開示することはありません。

「読者の声」投稿募集!

「ハチクラ」では、八幡平市に関する思い出や旅行のエピソードを募集しています。匿名希望の方は必ず明記ください。投稿先は、「プレゼント&アンケート」と同じ送付先です。

WEB通信の「ハチクラ」もチェック!

フリーマガジン「ハチクラ」の取材中に得たこぼれ話、「今日のひと皿」のレシピなどを掲載。あわせて、ご覧ください。

ブログ <http://hachimantainfo.blog.fc2.com/>

facebook <https://www.facebook.com/hachikura>

八幡平市をもっと知るサイト 「八幡平クイズ」に リニューアル!



八幡平市商工会が2011年から開設している「もっと知りたい八幡平 WEB 知識版」が、今年の夏に「八幡平クイズ」としてリニューアル。三択クイズに代えて、八幡平市内協賛施設で使えるお得なクーポンを入手! ぜひチャレンジしてみてください。

<http://www.shokokai.com/hachimantai/>

次号 2014.Vol.2
予告 平成26年8月25日発行予定

特集「紅葉と温泉」

※本誌に掲載している情報は、平成26年6月1日現在のものです。発行後のデータ等が変更になっている場合があります。あらかじめご了承ください。
※本誌掲載の記事・写真等の無断掲載を禁止します。

ハチクラ ステキな八幡平の情報発信をする倶楽部
2014.Vol.1 平成26年6月25日発行

企画・発行

八幡平市商工会 岩手県八幡平市大更35-63-85
TEL 0195-63-1001 FAX 0195-63-1011(安代支所)

印刷所

株式会社大更印刷 岩手県八幡平市大更21-16-9
TEL 0195-76-2514



「初夏の訪れ」

撮影地／安比高原ブナ二次林



●ビッキーとは、八幡平市の非公認マスコットキャラクター。その正体は、樹上で暮らす森の住人・モリアオガエル。「大揚沼とモリアオガエル」は国指定の天然記念物です。

撮影

三浦 学

WILDGRAPE FARM・八幡平山ぶどう農園代表

神秘的な森の住人・ビッキー。今日は、新緑萌ゆる季節を迎えた安比高原のブナの林で散歩。頭上には緑が広がり、足元にはまだ実の殻を被ったブナの赤ちゃんが生まれていました。



散歩した後は、自家焙煎珈琲を飲むペンション&カフェ「アーベント倶楽部」へ。焙煎キャリア40年の大人のコーヒーでひと休み。

- 営業時間／10:00～16:00
- 定休日／水・木曜